久小だより

久田見小学校
令和２年１２月２５日

４９年目のトランペット鼓隊

校長　奥村雅人

まもなく２０２０年も終わりを迎えようとしています。

学校行事も十分に実施できませんでしたが、新しい年度に向けて少しずつ引継ぎが始まっています。先日、トランペット鼓隊は、活動の再自粛に入ったため、例年のような引継ぎ式の実施も厳しい状況です。

令和２年度は、久田見小学校のトランペット鼓隊４９年目の年でした。

新型コロナウイルス感染症の影響で、活動自粛期間が長く、演奏を披露する場が全くありませんでした。全国的なことで仕方がないとは思いますが、残念で仕方がありませんでした。

活動を引っ張ってくれた６年生のあるリーダーの子に、今の気持ちを聞いてみました。するとその子は「残念だけど悔いはない。ここまでやってこれて楽しかった。５０年目に向けてがんばってほしい。」と話してくれました。久田見っ子の美しい心に感動しながらも、複雑な気持ちでした。

今回取り組んだ『優しいあの子』という歌の歌詞に、『**重いとびらをこじあけたら　暗い道が続いてて　めげずに歩いたその先に　知らなかった世界**』というフレーズがあります。

先行き不透明な活動の中で「めげずに」がんばってくれた６年生。きっとすてきな世界がこの先待ち受けているのだと思います。

来年は、トランペット鼓隊５０年目という節目の年となります。現状では活動の在り方について明確な見通しがもてませんが、明るい未来を信じて進んでいくしかないと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様、これからも久田見小学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

よいお年をお迎えください。

※※※